

公表

児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	かぎしっぽ		
○保護者評価実施期間	2026年2月6日		～ 2026年2月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数) 10
○従業者評価実施期間	2026年2月6日		～ 2026年2月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026/2/20		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもに合った環境設定	子ども達の要望で使える部屋を3部屋設定し、状況に合わせて部屋を行き来できるようにしている。	児童の意思決定支援を軸に、今後も安らげる環境作りを行う。
2	家庭支援	家庭から相談があった際は必ずすぐに児発管に取次、保護者様との面談を設けている。	面談の周知、保護者LINE等連絡する際は相談しやすい雰囲気作りをする。
3	個別支援計画に沿った支援	個別支援計画を全職員読むようにし、朝礼では必ずその日に気をつけるべきことと個別支援の内容を共有する。	引き続き内容の共有と把握を行いながら、各職員がより良い支援計画へのアプローチ方法を考えられるように、研修の機会を増やす。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域連携	地域住民の事業所招待が無い。	より積極的な自立支援用議会への参加を行う。
2	専門職の不在	保育士・幼稚園教諭免許・教員免許を持った職員はいるが、それ以外の専門的な資格を持った職員(言語聴覚士・理学療法士・作業療法士・公認心理師など)は在籍していない。 ※令和8年2月現在	専門職の資格がなくとも、知識や経験でカバーする。一番ニーズの高いSST・学習の支援は教員免許を持った職員が実際に教職員だった経験から作成し、生活に根付いた支援を行う。
3	コミュニケーション不足	送迎時の様子の共有が足りないとお声があった。	送迎時には必ず様子を伝えるように、職員へ今一度周知する。

公表 保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果

事業所名 かぎしっぽ

公表日 令和8年 2月 25日

利用児童数 14

回収数 10

	チェック項目	ご意見				ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも	いいえ	わからない	
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10				
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	9		1		・職員の退職が多く、療育経験の浅い職員の方が多くなってしまっている。運転経験の浅い職員の方が多いため不安を感じる。受け渡しの際に今日の子供の様子などフィードバックが無いときもあります。離職率を下げ、職員の方にも経験を積んでもらい、経験豊富な職員の体制を整えていきたいと思えます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	10				・子供用トイレと大人用トイレが設置してあり、小さな子供も安全に使用できる配慮がされていると感じました。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	10				・子供が興味をもったもので遊べるよう工夫されている。
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9	1			・支援計画についてはしっかりと策定頂いていると感じます。しかし、経験のある職員の方が不足しているように感じ、支援計画通り療育頂いているかについては日々のフィードバック等からすると物足りなさを感じます。また、活動プログラムについても、子供が好きな遊びに少し固定化してしまっているようにも感じています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	10				・本人が楽しく集団活動に参加したり、他の子と関わる事ができている。
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	10				・計画書には全職員が目を通したうえで、毎朝個別に注意すべき要点的の共有を行なっております。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	10				・支援計画の内容に沿った活動を行い、特性を考慮しつつ、お子様が楽しみながら活動できるように工夫しております。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	9	1			・実施方法を検討中です。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	8		1	1	
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	2	1	3	4	
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	10				・まだ利用を始めたばかりなので、質問の内容がわからないことが多いです。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	10				・経験の浅い職員さんが多いことが要因だと思えますが、送迎の際に子供の様子のフィードバックがなかったりすることもあり、子供の状況について十分に相互理解出来ているかという不安な面があります。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	3		2	・保護者会を夏頃開催予定です。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	9	1			・連絡帳・送迎時に職員から様子をお伝えしている他に、写真でのご様子の共有をしております。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	9			1	・半年に一回のモニタリングに加え、ご家庭からの相談があった場合は、個別にお時間を設けております。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	9	1			
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	2	1	4	・保護者会を夏頃開催予定です。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9	1				
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	9	1				
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	8	1		1		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	9			1	・法に定められた回数以上の避難訓練の実施と、対応マニュアルの作成を行っております。	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6	1		3	・法に定められた回数以上の避難訓練の実施と、対応マニュアルの作成を行っております。	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	10					
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10					
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	9	1			・子どもは行き渋りはなく通所しています。保護者としては、子どもの成長も感じていますし、通所できていることはありがたいと感じています。ただ、これまで記載させて頂いたように、体制面の不安は感じております。オープンしてから日が浅く、体制整備は途上にあると思いますが、しっかり整備いただけると大変ありがたいです。よろしくお願いします。 ・保育所等訪問支援もしていただきたいです ・子供は利用をとて楽しんでしています。先生方によくしていただいているのだと思います。今後もよろしく願い致します。	・この度はご不安な気持ちを募らせてしまい、申し訳ございませんでした。現在、全員教育・福祉の経験者ですので、職員一丸となって不足の無いように支援しております。送迎の合間にご様子の共有がうまくできていなかったことがあったようですので、しっかりと行なっている療育内容を把握していただけるように、より丁寧にお伝えすることを心がけます。 ・保育所等訪問支援としての園訪問はしておりますが、園さんとの様子の共有や、園さんの許可があれば様子を見にいかせていただくこともできますので、ご相談くださいませ。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	10				・デイに行く事を楽しみにしており、本人が不安にならないよう寄り添って貰っていると感じています。安心した環境のなかで、他児とも関わる事ができ安心しております。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	9	1				

公表

児童発達支援事業所における自己評価結果

事業所名		かぎしっぽ		公表日		令和8年 2月 25日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7				
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7		・運動スペースと学習室を離して配置している		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7				
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7				
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	2		・業務提携によりはなまるグループ以外の外部の方によるチェックを行っている。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7				
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	7				
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7				
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7				
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7				
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7				

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	7				
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7				
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7				
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7				
	23	定期的にもモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7				
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7				
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7				
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7				
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7				
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組を行っているか。					
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。					
	30	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。					
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	4	3			・現在実施機関の検討中。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	4	3			・関係機関との連携で不十分な面があるため、努力が必要な項目となっている。 ・アルバイト勤務のため、関係機関・保護者と送迎以外でのやりとりをすることがなく、実態が分かりかねる質問内容のためいいえと回答しています。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7				
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	4				
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7				
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7				
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7				

保護者への説明等	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7				
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	4	・勤務している期間が短いため、保護者同士での交流会や地域に開かれた事業運営を図っているのか不明のためいいえを選択。	・夏頃保護者会実施予定です。	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7				
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7				
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7				
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7				
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	3	・地域の人との交流、保護者同士の交流の機会は設けられていない。	・地域住民の方向けにご挨拶のチラシの投函などは行なっていますが、実際に来ていただくまでに至っていません。	
	非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	1	・働いている期間が短く、訓練があったのか不明。安全計画があるのかも知らないため、入社時に説明があると良い。安全計画の内容に基づく取り組み内容の家族への周知は、アルバイトとして対応することがなく不明のためいいえを選択。虐待防止の研修等に関しては受講できていないので不明。アルバイトとして働いているが、子どもと関わるので必要な研修は受けるべきだと思う。	・法に定められた範囲で各種委員会の設立・委員の選出を行い、朝礼等で研修・訓練を行っています。 研修・訓練の実施時期とアンケート実施時期のずれにより職員への共有が不十分な項目があったため、再度共有を行います。
46		業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	1			
47		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7				
48		食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7				
49		安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	1			
50		こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	1			
51		ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7				
52		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	1			
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7					

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	かぎしっぽ		
○保護者評価実施期間	2026年2月6日		2026年2月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23	(回答者数) 15
○従業者評価実施期間	2026年2月6日		2026年2月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026/2/20		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもに合った環境設定	子ども達の要望で使える部屋を3部屋設定し、状況に合わせて部屋を行き来できるようにしている。	児童の意思決定支援を軸に、今後も安らげる環境作りを行う。
2	家庭支援	家庭から相談があった際は必ずすぐに支援の責任者に取り次ぎ、保護者様との面談を設けている。	面談の周知、保護者LINE等連絡する際は相談しやすい雰囲気作りをする。
3	個別支援計画に沿った支援	個別支援計画を全職員読むようにし、朝礼では必ずその日に気をつけるべきことと個別支援の内容を共有する。	引き続き内容の共有と把握を行いながら、各職員がより良い支援計画へのアプローチ方法を考えられるように、研修の機会を増やす。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域連携	地域住民の事業所招待が無い。	より積極的な自立支援用議会への参加を行う。
2	専門職の不在	保育士・幼稚園教諭免許・教員免許を持った職員はいるが、それ以外の専門的な資格を持った職員(言語聴覚士・理学療法士・作業療法士・公認心理師など)は在籍していない。 ※令和8年2月現在	専門職の資格がなくとも、知識や経験でカバーする。一番ニーズの高いSST・学習の支援は教員免許を持った職員が実際に教職員だった経験から作成し、生活に根付いた支援を行う。
3	コミュニケーション不足	送迎時の様子の共有が足りないとの声があった。	送迎時には必ず様子を伝えるように、職員へ今一度周知する。

公表

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

事業所名	かぎしっぽ
------	-------

公表日 2026年 2月 25日

利用児童数 23

回収数 15

	チェック項目	回答				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	14	1			・子供が分かりやすい様に部屋が分けられており、状況に応じて部屋を使いわけており、子供も安心して過ごす事ができていると思います。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	12	2		1		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14			1	・子どもにも凄く分かりやすくなっていると思います！	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	14			1		
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	12	2		1	・色々ご配慮いただき、子供のことも理解して頂いて支援してくださっています。	・外出支援も実施予定ですので、今しばらくお待ちくださいませ。 ・おやつに関しましては、予算の範囲内でお子様に合わせてお菓子を無償で提供しております。アレルギーや特性に合わせて個別対応を行っておりますが、もしどうしても合わない場合はご持参いただき家庭のおやつを食べることもできますので、お気軽にご相談くださいませ。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	14			1	・遠足などの予行演習も兼ねて外出プログラムもお願いしたい。 ・サービス計画に沿った支援はもちろんのこと、家庭での困りごとや、子供の状況に合わせて支援して下さいと実感しております。	
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	12	1	1	1	・まだ通所しはじめた所で分からないことが多く申し訳ありません。 ・もう少し子供に合わせたオヤツの提供をお願いしたいです。	
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	13	1		1		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14			1		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13	2				
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	1	1	2	11		
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	15					
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	14		1			・保護者様のお話とに、個々に合った支援計画書を作成しております。半年間取り組む支援内容になりますので、疑問点は遠慮なくお伝えくださいませ。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	1	2	7	・まだ利用し始めたばかりなので、今後機会があることを期待します。	・夏頃に保護者会を実施予定です。ぜひご参加くださいませ。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	14		1			
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	10	2	1	2	・細かく丁寧に見てくださっている事日々感じております。状況に応じて相談して下さい。家庭や学校での状況も気軽に共有することができ双方でサポート出来ることに子供も安心しデイに通所できていると感じている。	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	14	1				
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	1	2	11		・夏頃に保護者会を実施予定です。ぜひご参加くださいませ。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	13		1	1		・何かございましたら重要事項説明書をご確認いただき、かぎしっぽもしくは受給者証に決定された区役所、福祉局へご相談くださいませ。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	13		1	1		・昨年10月に開所したため、今回が初めての評価表の作成になります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12	1		2		・法に定められた回数以上の避難訓練の実施と、対応マニュアルの作成を行っております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10	1		4		・法に定められた回数以上の避難訓練の実施と、対応マニュアルの作成を行っております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13	1		1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	13			2		・事故や怪我がございましたらすぐにLINEまたは電話で保護者様へ報告しております。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	15				・いつも本当に助かってます。子供のことを考えて日頃から支援下さり、本当にありがとうございます！	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	15				・子供の好きな方や興味のある活動を積極的にさせていただき、毎日楽しく通っています。いろんなイベントも開催してくれているので子供の楽しみになっています。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	15				・いつもありがとうございます。	

公表 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

事業所名		かぎしっぽ				公表日	令和8年 2月 25日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7				
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7				
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7				
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	1			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7		・新人職員への研修機会が保障されている		
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7				
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7				
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7				
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7		・支援前にはその日の個別支援担当者を決定し、支援内容の確認を実施している		

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7			
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	7			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7			・アルバイト勤務のため、関係機関・保護者とは送迎時以外で関わることがないため不明なことが多くいいえを選択。 ・地域の福祉関連事業所との連携体制が未完成であるため、連携に努めて行く必要がある。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7			
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	3		・卒業した生徒がまだいませんが、実際に移行する場合、必要な情報を提供いたします。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	2		・地域住民の方へ向けて挨拶のチラシなどを配布しておりますが、実際に来ていただくには至らず、連携に未熟な部分があるため、より積極的な呼びかけと協議会への参加を心がけます。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4	3		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5	2		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	2		・夏頃保護者会実施予定です。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7			・勤務してまだ期間が短いため、保護者同士での交流や、地域に開かれた事業運営を図っているかは不明のためいいえを選択。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7			・父母の会、保護者等は実施できていない。また地域の住民の方を施設内へ招待する機会は作れていない。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7			

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	3		
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7			
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	4		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	1	<ul style="list-style-type: none"> ・勤務して期間が短いため、訓練が行われていたか不明。安全計画については知らなかったため、家族に周知されているのかは不明。 ・虐待防止の研修等には参加できていないが、もしあるのであればアルバイト勤務であっても子どもと関わるので参加できると良いと思う。 ・調理イベントの際はその都度保護者にアレルギー確認を行い、適切に対応している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・法に定められた範囲で各種委員会の設立・委員の選出を行い、朝礼等で研修・訓練を行っています。 ・研修・訓練の実施時期とアンケート実施時期のずれにより職員への共有が不十分な項目があったため、再度共有を行います。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	1		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7			
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7			
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	1		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	1		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	1		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7				